

Music Theory
&
Keyboard Practice

Advanced

Nozomi MOROI

Music Theory & Keyboard Practice ~ Advanced ~

諸井 野ぞ美 著

本書は「Music Theory & Keyboard Practice ~Basic~」の上級編として位置づけられ、著者のオリジナル・メロディーによる実践的な伴奏付け課題を通じて、より高度な音楽理論と演奏スキルの習得を目指します。

特徴：

- ・ 27 問の伴奏付け課題を通じて、理論と実践を同時に学べます。
- ・ 著者のオリジナル・メロディーを使用し、実際の楽曲に即した学習が可能です。
- ・ コード付けの過程で、様々な音楽理論を体系的に身につけられます。

本書で学べる主な内容：

- ・ コードネームの高度な理解と応用
- ・ カデンツの深い理解と実践
- ・ 副属七の使用法
- ・ 五度進行の応用
- ・ デイミニッシュ・コードの活用
- ・ サブドミナント・マイナー・コードの理解
- ・ 循環コードの構造と使用法
- ・ パッシング・コードの効果的な挿入
- ・ アプローチ・ノートの活用技術

音楽理論の深い理解と実践的なスキルの向上を目指す方々に最適な内容となっています。基礎編で学んだ内容をさらに発展させ、より豊かで創造的な音楽表現を可能にします。実際の楽曲に近い形での学習を通じて、理論と実践の結び付きを実感しながら自身の表現の幅を広げていきましょう。

— Contents —

1	課題を解き始める前に	7
2	伴奏付け課題 01 コードネーム	10
3	伴奏付け課題 02 基本的なカデンツ・II - V - I	12
4	伴奏付け課題 03 終止のカデンツ・モチーフ	14
5	カデンツの練習	16
6	伴奏付け課題 04 ドミナント進行①	18
7	伴奏付け課題 05 ドッペル・ドミナント	20
8	伴奏付け課題 06 副Vの和音	22
9	副属七を弾く練習	24
10	伴奏付け課題 07 近親調	26
11	伴奏付け課題 08 非和声音	28
12	メロディー作り No.1, No.2, No.3	30
13	伴奏付け課題 09 オーギュメント・コード=増三和音	32
14	伴奏付け課題 10 ナポリの六	34
15	伴奏付け課題 11 転調 ①	36
16	伴奏付け課題 12 転調 ②・アーメン終止	38
17	伴奏付け課題 13 音階上の4和音・ここまでのまとめ	40

18	伴奏付け課題 14	サブドミナント・マイナー・コード	42
19	伴奏付け課題 15	ディミニッシュ・コード (減三和音)	44
20	メロディー作り	No.4, No.5, No.6	46
21	伴奏付け課題 16	オルターネーティング・ベース	48
22	伴奏付け課題 17	クリシェ	50
23	伴奏付け課題 18	循環コード	52
24	伴奏付け課題 19	ドミナント進行②	54
25	伴奏付け課題 20	偽終止	56
26	メロディー作り	No.7, No.8	58
27	伴奏付け課題 21	ガイド・トーン	60
28	伴奏付け課題 22	パッシング・コード①	62
29	伴奏付け課題 23	パッシング・コード②	64
30	伴奏付け課題 24	トライトーン①	66
31	伴奏付け課題 25	トライトーン②	68
32	伴奏付け課題 26	アプローチ・ノート①	70
33	伴奏付け課題 27	アプローチ・ノート②	72
34	メロディー作り	No.9	74

1

著者のオリジナル・メロディーによる伴奏付け課題です。コード付けをしながら様々な理論も身に付けて行きます。伴奏形も決めて実際に鍵盤で弾きながら自由に操れる和音を増やしていきましょう！

～課題を解き始める前に～

- ・何調か見る
- ・何拍子か見る
- ・テンポを確認する
- ・曲想を見る
- ・構成を見る



これらを必ず最初に確認をして全体の曲想を大きくとらえましょう。



楽譜からいろいろな情報を集めて、どんなハーモニーが付くのか推理をします。楽譜からの情報に併せて、自分の持っている音楽的な力を駆使して和音を付けていきます。



まず準備として、課題の調の固有和音を書いて確認しましょう。

固有和音 各音階の固有の音でできた和音を固有和音といいます。

C Dm Em F G Am Bm⁻⁵ G7

C: I II III IV V VI VII V₇

Am Bm⁻⁵ C Dm Em F G E7

a: I II III IV V VI VII V₇

G7 半音 C

V₇ I

導音 主音

E7 半音 Am

V₇ I